



2014-15年度 国際ロータリー第2790地区

新世代のための月間

ガバナー月信

VOL. **3** 2014年9月号

COPY FOR MEMBERS
発行/2014年9月1日



青少年交換留学生と共に（千葉市民会館）

今年も暑い夏です。公式訪問も真っ盛りです。皆様による
闊達なご意見でクラブ協議会は盛りあがります。今後訪問さ
せて頂くクラブの皆様との出会いが楽しみな毎日です。今年
度、月信委員会の方々には様々なアイデアで編集頂き、加え
て私の我儘からガバナーの動向をお知らせする写真を表紙
に、裏ページには皆様のクラブバナーを掲載しております。
表ページの写真は近々の参加行事模様など1号から徐々に
自像を大きくして頂きました。今月は「新世代のための月間」
です。誰もがいちばん欲しい物、それは「過ぎ去った時」で
はないでしょうか。ある時計屋さんのCMです。

「時の商人」

その商人は『時』を売っていました。「いらっしゃいませ。『時』
は如何でしょうか」

一人の客が1時間買い、それを読書に使いました。

「私には1週間下さいな」女は1週間買い、それを海外旅行
に使いました。

「10年分ほしいのだが」老人が商人に尋ねました。「お客様、
10年となりますといささか値がはりますが」「かまわん、いく
らでも払う。10年分欲しい。」

10年分を買った老人は、それを病気の妻に贈ったとの話
です。

時が無限の可能性を秘めている事。知っている私たちは
得る事が出来ず、知らない若者だけが得られる特権です。
RIは次世代の若者に期待し青少年奉仕を第5の奉仕部門と
しました。私達に伝えられた微かな記憶に残る悲惨な戦争
話の大半はやっとな歴史という時間によって癒され、今の若い
世代には歴史事実だけが伝わっています。真実や悲しい経
験を伝えることは大切です。でも彼らの笑顔と可能性は新た
な友人関係を築いてくれるに違いありません。昭和41年、巷
にブロードサイド・フォーが歌う「若者たち」が流行りました。
♪君の行く道は はてしなく遠い

だのになぜ 歯をくいしばり 君は行くのか そんなにして
まで。

君の行く道は 希望へと続く 空にまた 陽が昇るとき
若者はまた 歩きはじめる。

空にまた 陽が昇るとき 若者はまた 歩きはじめる。♪

青少年奉仕事業、米山記念奨学会、希望の風プロジェクト、
きっと新世代の若者は期待に応えてくれるでしょう。なぜな
ら、空にまた陽は昇り、若者はまた歩きはじめるから。



新世代のための月間に寄せて

青少年奉仕委員会
委員長 藤崎 泰裕
(千葉西RC)

1923年、セントルイス国際大会で「善良で健全な市民を育てる」青少年奉仕活動が討議され、当初は社会奉仕委員会の小委員会として発足しました。

現在は五大奉仕の一つとして、青少年交換、奨学生、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム、職業相談指導、ロータリー地域共同隊、ロータリー地域社会共同隊、身体障害者の援助、各種野外活動などを通じて才能と熱意を呼び起こし、奉仕と責任感を育てることを目的とした奉仕部門となりました。

ロータリアンは、次に示すように、年齢30歳までの若い人々すべてを含む新世代の多様なニーズを認識し、彼らのより良い未来を確かなものにするという責務を負っています。

年齢30歳までの青少年すべてを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、よりよい未来を確かなものとするために新世代の生活能力を高めることによって、新世代に将来への準備をさせることは、ロータリアン一人ひとりの責務です。すべてのクラブと地区は、健康、人間的価値、教育、自己開発といった新世代の基本的ニーズを支えるプロジェクトに取り組むように奨励されています。(ロータリー章典 40.050.)

新世代への奉仕に関する5分野の中でも、教育分野では青少年交換、自己開発分野では、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、RYLAが理事会で採択されたRIの常設プログラムであります。これに関連してRIは、次のような声明を出しております。

青少年と接する際の行動規範に関する声明

RIは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するよう努めます。ロータリアン、その配偶者、その他ボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、および精神的な虐待から彼らの身の安全を守るため、最善を尽くす責任があります。(ロータリー章典 2.110.1.)

また、新世代プログラムに参加する新世代の安全と健康及び健全な生活を守るために、性的虐待及びハラスメントの防止や青少年の旅行に関して指針や手続きなどが設けられています。

(ロータリー章典 2.110.3. 2.110.4.)

「各委員会主な行事予定」

青少年奉仕委員会

2015年 2月22日(日) 地区大会 青少年の集い
アパホテル&リゾート東京ベイ幕張ホール

インターアクト委員会

2014年 7月 8日(火)15:00 第1回合同会議 千葉市民会館 第4会議室
2014年 8月20日(水)10:00 第48回インターアクト年次大会
四街道市文化センター
2014年 9月 9日(火)15:00 第2回合同会議 千葉市民会館 第2会議室
2014年10月14日(火)15:00 国外研修オリエンテーション
千葉市民会館 第4会議室
2014年11月08日(土)~11日(火) 第27回インターアクト国外研修
2015年 2月 第3回合同会議
2015年 5月 第48回インターアクト指導者講習会

ローターアクト委員会

2014年 7月13日(日)13:30 第1回合同会議 千葉県青少年女性会館

ロータリー青少年交換委員会

2014年 7月13日(日)14:00 オリエンテーション 千葉市民会館 第5会議室
2014年 8月 1日(金) 青少年交換留学候補生募集開始
2014年 8月24日(日)14:00 オリエンテーション 千葉市民会館 第7会議室
2014年 9月15日(月) 青少年交換留学候補生募集締切
2014年 9月21日(日)13:00 選抜試験 千葉市民会館 第1・3・4会議室
2014年10月26日(日)14:00 オリエンテーション 千葉市民会館 第4会議室
2014年11月16日(日)14:00 オリエンテーション 千葉市民会館 第7会議室
2014年12月14日(日) Xmas交流会
2015年 1月18日(日)14:00 オリエンテーション 千葉市民会館 第4会議室
2015年 3月15日(日)14:00 オリエンテーション 千葉市民会館 第4会議室
2015年 4月19日(日)14:00 オリエンテーション 千葉市民会館 第4会議室
2015年 5月10日(日)14:00 オリエンテーション 千葉市民会館 第6会議室
2015年 6月14日(日)16:30 証書授与式&歓送会 東天紅

RYLA委員会

2014年 7月26日(土)18:00 第1回実行委員会 東天紅
2014年 8月 1日(金) 第38回RYLAセミナー募集開始
2014年 8月23日(土)13:00 第2回実行委員会
インターナショナルガーデンホテル成田
2014年 9月20日(土)13:00 第3回実行委員会
インターナショナルガーデンホテル成田
2014年10月 1日(水) 第38回RYLAセミナー募集締切
2014年10月11日(土)13:00 第4回実行委員会
インターナショナルガーデンホテル成田
2014年10月17日(金)15:00 第5回実行委員会
インターナショナルガーデンホテル成田
2014年10月18日(土) 9:00 第38回RYLAセミナー
インターナショナルガーデンホテル成田
2014年10月19日(日) 第38回RYLAセミナー
インターナショナルガーデンホテル成田

現在決定しているスケジュールを記載しております
その他に未決定事業がありますので 詳しくは各委員会にお問い合わせください



新世代のための月間に寄せて

インターアクト委員会
委員長 長谷川七三一
(新千葉RC)

2014-15年度地区インターアクト委員会委員長を委嘱されました新千葉ロータリークラブの長谷川七三一（なみかず）です。

インターアクト委員会では、次世代を担う若い世代の健全育成を目的に、感情を持ち、成長をする子供達を相手にすることから、継続性は重要になってきます。地域の方々及び学校教育関連機関の協力、顧問教師の方々の思い、保護者の理解が必要で、委員会は地域社会と太い信頼関係が無ければなりません。インターアクト委員会では県内16校が登録されており、さらにインターアクトの拡大と顧問教師の方々に説明と理解をしていただき、1年間を頑張っ行ってきたいと思ひます。

さて、第48回インターアクト年次大会は、ホスト校に「愛国大学附属四街道高等学校」、スポンサークラブに「四街道RC」を主体として四街道市文化センターにおいて開催されました。

愛国大学附属四街道高等学校インターアクトクラブ顧問の屋城恵子教師の思い、地元四街道の地域性と他校とのつながり、特に千葉県立千葉盲学校とのコラボ、四街道シニアアンサンブルとの共演等々、インターアクトの思いが年次大会テーマ「奏音(かなで)～音と共に、まえを向いて歩こう～」に表れています。

《災害のことは、忘れずに、そこから立ち上がり、様々な年代（高齢者、若者）健全者もハンディキャップを持つ人も、いろいろな立場の人からの聞こえてくる声や知らせを聞きながら物事を前に進めていこう。音楽は年齢やその時々により、心を癒したり、勇気づけられたりとその人の成長や人生に大変関わってくるものである。音楽を通して、みんなが繋がっていけたら得るものがあるでしょう。》！がテーマの内容です。インターアクト達の日ごろ地域との絆をどう思っているかが伝わってきます。

2014-15年度地区インターアクト委員会では、インターアクトの思いや考えを取り上げ地区内外のロータリアンやロータリーファミリーに伝えていきたいと思ひております。

一年間当委員会をよろしく願ひいたします。



新世代のための月間に寄せて

ロータリーアクト委員会
委員長 酒井 秀光
(茂原RC)

国際ロータリー2790地区には9つのロータリーアクトクラブが登録されていますが、3クラブが休会中でロータリーアクトは50人弱で活動しているのが現状です。

18～30歳の若者を対象としたプログラムで、大学または地域社会をベースに地元でボランティア活動を実施したり、リーダーシップのスキルや就職に役立つ知識を学びながら、楽しく活動しています。ロータリーアクトクラブは、「ロータリークラブ」がスポンサーとなって設立されますが、クラブの運営や活動資金の調達は、ロータリーアクト会員が独自に行っています。ロータリークラブと合同で活動する機会が多ければ、ロータリーアクトの活性化につながると思ひます。下記の文章は本年度の地区代表の挨拶文です。

ロータリーアクトクラブ

地区代表 山田 祐樹 (茂原RAC)

"I have a dream"

この度14-15年度、地区ロータリーアクト（以下、RAC）代表を仰せつかりました、茂原RACの山田祐樹です。この年度がロータリーアクトにとって大きな年度になると私は思ひます。

私には夢があります。それは、毎年新年に必ず願うことです。それは「世界平和」。

これは大きな夢ですが、私たち全世界のロータリーファミリーが協力すれば不可能なことではないと思ひます。今年度RI会長ゲイリーC.K.ホアン氏が掲げた「Light Up Rotary」の意向の下、RACは一丸となって活動して行きます。

そのため、我々RACは千葉の中心である千葉市にRACを復活させ、現在40名の会員を80名にするために、千葉市内のロータリークラブさんの例会に参加させていただきたく願ひ申し上げます。また、以前宇佐見ガバナーのご挨拶文の中に、我々青少年にご期待をいただいているということもあり、2790地区の中心にRACの設立出来るよう努めてまいります。

最後に、9月14日（日）・15日（月）にロータリーファミリーを巻き込んだ地区交流運動会を計画しております。共に考え、共に行動し、充実した1年にしたいと思ひておりますので、RACをどうぞよろしく願ひ申し上げます。



新世代のための月間に寄せて

ロータリー青少年交換委員会
委員長 岡村美智子
(佐倉RC)

語学が目的でなく親善大使としての高校生の交換留学のプログラムです。

日本では50年以上行われているガバナー直轄の重要なプロジェクトです。

長期と短期の2つのプログラムがあります。対象者は出発時に高校1年生か2年生となります。

長期は最長1年間、留学先の高校に通い、2ヶ所以上のホストファミリーと生活を共にし、毎月のオリエンテーション、受入れクラブの例会や地区の行事などのロータリー活動に参加します。

短期は交換相手の高校生とお互いの家に約1か月間ずつホームステイします。例えば、相手の交換生が先ず日本の交換生宅に1カ月滞在したあと、二人一緒に相手国に行き相手のお宅に約1か月間滞在します。

交換期間は約1年又は2カ月ですが、実際には、9月の選抜試験から翌年の7月まで、毎月のオリエンテーションなど、かなり前からプログラムが始まり、学生の帰国報告まで続きます。

帰国後、ROTEXの一員として活躍頂きます。

物事に柔軟に対応し、新しいことに挑戦する意欲を備えている若い世代が異文化にじかに接し学ぶことは、生涯にわたる国際的活躍のきっかけとなるなど、如何に大きな意義があるかを強く認識しています。

グローバルな経験、視野を広げ、友情を育むことは、日本に対する理解も深まり、交換生本人の学業面、人間的成長ばかりでなく、受け入れクラブ、地域社会にも同様の豊かさをもたらす結果となります。

それが、ロータリーの核心である「親善と平和」への、確実な道標の役目を果たしていると言えます。

上記の通り青少年交換の重要性は高いのですが、地区・スポンサークラブ共に得られる実りの大きい分だけ大変な面もありますが、次世代のグローバル人材育成のためにぜひ、スポンサークラブになって若者を応援して頂きたくどうぞ宜しくお願い申し上げます。

長期担当：佐藤 孝彦（浦安RC）

短期担当：諸佐 博（小見川RC）

募集要項は、地区ホームページをご覧ください



新世代のための月間に寄せて

RYLA委員会
委員長 三田 英志
(習志野中央RC)

RYLAとは『ライラ』と称し、Rotary Youth Leadership Awardの各々の頭文字を取った略称で“青少年指導者養成プログラム、又はセミナー”と訳しています。

Awardには「審査して与える」「受賞する」という意味があり、“「ライラ」セミナー終了証”は、将来の青少年指導者の資質有るものとして表彰し、優れたリーダーとなるよう大いに努力して欲しい・・・という意が含まれています。

手続要覧には『ライラ』は地区全体に若い人々とロータリアンを参加させる地区的な計画であり若い人々の中にある指導者としての資質と善良な市民としての責任感を啓発することを目的としたものであると記されています。

1959年豪州のクィーンズランド州が自治権獲得100周年の式典に、イギリス女王の名代としてアレキサンドラ王女が派遣されたその時、ブリスベンRCがホストになり、王女と同年代の青年達をこの式典に招待して参加させ、王女とも面会できるプログラムを作成しました。

これらの青年達の資質の良さに感心したロータリアン達は、この催しを毎年行うことに決め、各クラブから2名宛の青年をブリスベンに招待し、文化・社会・教育のプログラムに参加させることを決め、これが『ライラ』の誕生です。

10年後「新西蘭」(ニュージーランド)に『ライラ』熱が高まり、豪州のロータリアンが中心となり、豪州・新西蘭に『ライラ』委員会が作られました。

1971年『ライラ』は、RIの理事会によって青少年活動プログラムとして採用され1973年米国、1974年仏国、1976年日本でスタートしました。

当地区では1978年11月に第1回セミナーが開かれ、今年度で第38回を数えます。

ロータリーの青少年奉仕活動が、ともすれば形式に流され、ロータリアンと若者との心の触れ合いの少ないことがその活動を停滞・後退させます。その意味で静かな環境の中で“青少年とロータリアンが数日寝食を共にして行動し、共に思索し、討議し、談笑し、膝を割っての心の触れ合いをはかる”これがライラセミナーの一番重要な目的で、そしてセミナーに参加した青少年男女は広い範囲の教養とリーダーシップを身に付け、且つロータリアンは自身の研鑽の場でもあるものだと思います。



ロータリー財団地域セミナー報告

地区ロータリー財団委員会
委員長 山田 修平

ロータリー財団地域セミナーは、毎年2回開催されています。第1～第3ゾーン（日本全国）のガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、パストガバナー、財団委員会委員が対象のセミナーです。2014年7月1日には、ガバナー、元・次期ガバナー懇談会が開催され、その翌日の7月2日にロータリー財団地域セミナーが開催されました。当地区からは、13名が出席しました。全体の出席者数は280人程度でしたので当地区からの出席者数は、平均を大きく上回っていました。

このセミナーには、日本のシニアリーダーの方々が多数出席され、広範囲にわたる講演等が行われました。ロータリー財団委員会には、様々な任務がありますが、これらについての講演等が主なプログラムです。

TRF管理委員・元RI会長の田中作次氏、北清治、杉谷卓紀両RI理事の挨拶の後、セミナーに入りました。

昨年のセミナーでは、未来の夢計画の話が大変多くの時間を使って説明されていましたが、今年のセミナーでは、

- ・2014-15年度ロータリー財団の目標
- ・ロータリー日本財団の現況
- ・大口寄付の重要性
- ・ポリオ撲滅エンドゲームの戦略計画
- ・補助金のオンライン申請手続きについて
- ・GG（グローバル補助金）のVTT（職業研修チーム）報告
- ・ロータリーカードの普及について

等の講演が有り、その他に元平和フェローからの報告と、グローバル奨学生の報告がありました。これらの報告は、財団の資金が有効に使われていると感じさせる内容でした。

講演の中で、ポリオ撲滅・エンドゲーム戦略計画なるお話がありました。

この戦略計画は、ロータリー財団で決めたものではありませんが、国際ロータリーからも参加してアブダビで開かれた「世界ワクチンサミット」で、世界ポリオ撲滅推進計画(GPEI)が立案したものです。この計画の骨子は、2014年までに野生株ポリオウイルスの伝播抑止をめざすものです。そして、2018年には終結宣言をしようというもので、具体的な目標の年が発表されました。国際ロータリーは1988年より、GPEIの主導パートナーとして、世界保健機構(WHO)、ユニセフ、米国疾病対策センターとともにポリオ撲滅活動に取り組み、近年ではゲイツ財団とも協力を行ってきました。この25年間皆さんからのご協力で、99%撲滅できました。残りわずか1%です。

ポリオ撲滅エンドゲーム戦略計画を受け、RIは2018年まで引き続き、資金援助と支援活動に全力を尽くします。田中作次RI元会長も、「子どもたちをポリオから守り、再び感染が広がらないようにするには、迅速な対応が必要です。このために、まだポリオが発生している国や地域のリーダーの協力、ドナー国からのサポート、そして現場で子どもたち一人ひとりに予防接種を提供する保健要員の力が欠かせません」と、今こそ撲滅活動に全精力を注ぐ重要性を強調しています。

ポリオ撲滅の最終章を迎えようとしているこの機会を逃さず、地球上からポリオを撲滅しましょう。皆さんご存知のとおり、ロータリアンがポリオプラスに寄付すると、その倍額をゲイツ財団がロータリー財団に寄付します。皆さんの寄付が3倍の効果を発揮します。

皆さんからの暖かいご支援をお願いします。

文庫通信(323号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

- ◎「当今世相四つのテスト」 佐藤千壽 徳山西R.C. 1998 43p
- ◎「『職業奉仕を強調したロータリーの認知度を向上させる広報活動』プロジェクトについてのアンケート結果に対する考察」 大之木精二 2013 6p (D.2710地区活動報告書)
- ◎「職業奉仕とこれからの国際奉仕のあり方」 横田盛廣 2014 5p
(D.2600下伊那グループIM&会員セミナー報告書)
- ◎「ロータリーは人づくり、自分づくり」 小林完治 2014 4p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎「人格と生産性」 大迫三郎 2014 1p (D.2730月信)
- ◎「奉仕は他者のため？自分のため？」 本田博己 2014 3p (D.2840月信)
- ◎「公共イメージと認知度の向上」 二神典子 2014 12p (D.2510地区大会記録誌)
- ◎「なぜ、今、公共イメージの向上が必要なのか(フォーラム)」 酒井正人 他 2014 20p
(D.2510地区大会記録誌)
- ◎「ロータリークラブの会長とは その1・2」 深川純一 伊丹R.C. 2005 2p
(純ちゃんのコーナーPart IV)
- ◎「ロータリークラブの幹事とは その1～4」 深川純一 伊丹R.C. 2005 4p
(純ちゃんのコーナーPart IV)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース (ハイライトよねやま173号)

～今月のトピックス～

- ・寄付金速報 — 2014-15年度も好調スタート —
- ・来春採用の奨学生募集始まる
- ・【訃報】名誉理事長 島津久厚氏 逝去
- ・台湾学友会による日本人対象奨学金 第6期生が決定
- ・マレーシア・ベトナムで学友の集い

トピックス詳細につきましては、下記アドレスにてご覧ください。
http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight173_pdf.pdf

希望の風

「ロータリー希望の風奨学金」は東日本大震災により災害遺児となった青少年たちに、すこしでも学業を継続できるような教育支援をしてゆきたいというロータリー会員の願いから立ち上げられました。

このプログラムは資金の続く限り、続けてまいります。

奨学生の条件：

東日本大震災で両親もしくは片親を失った「遺児」で大学（短大を含む）または専門学校に学ぶ者

奨学金の給付：

入学から卒業まで毎月5万円を継続して給付し、返還を求めない

申請から給付開始まで：

- ①被災各県高等学校に在籍の場合は、遺児家族・本人より、必要書類に在籍高等学校の推薦書を添えて申請する⇒資格審査(書類確認)のうえ、給付を確定した時に遺児及び推薦学校宛「給付決定通知」送付する⇒大学・専門学校入学と同時に、在学証明書を当協議会に送ってもらう⇒書類確認と共に奨学金の給付を開始する
- ②すでに大学、専門学校に在籍の場合は、遺児家族・本人より、必要書類に在籍校の推薦書を添えて申請する。⇒資格審査(書類確認)のうえ、給付を確定した時に遺児及び推薦校宛「給付決定通知」送付する⇒在学証明書を当協議会に送ってもらう⇒書類確認と共に奨学金の給付を開始する。

R I 第2790地区 (千葉) 2014年7月出席・会員数報告

分区分区	クラブ名	出席率 %	例 会 数	会 員 数					増 減	
				7/1	女	当 月	女			
第1分区分区	市川	100.00	5	39	0	39	0	0		
	市川東	100.00	5	41	0	41	0	0		
	市川南	92.00	4	17	2	17	2	0		
	浦安	87.80	4	33	0	35	0	2		
	市川シビック	79.25	3	34	0	35	0	1		
	浦安ベイ	79.69	4	15	0	15	0	0		
第2分区分区	船橋	92.05	5	23	0	24	0	1		
	船橋西	91.25	4	41	5	41	5	0		
	鎌ヶ谷	92.19	5	26	2	28	2	2		
	船橋東	91.90	5	28	2	29	2	1		
	船橋南	88.33	4	20	4	20	4	0		
	船橋みなと	75.77	5	20	5	20	5	0		
第3分区分区A	千葉	88.24	3	66	1	69	1	3		
	新千葉	81.12	5	43	0	46	0	3		
	千葉西	82.00	5	63	5	64	5	1		
	千葉中央	86.05	5	34	0	36	0	2		
	千葉幕張	84.42	5	37	3	38	3	1		
	千葉東	84.70	3	32	4	33	4	1		
第3分区分区B	千葉若潮	78.85	4	29	2	30	2	1		
	千葉南	78.57	4	49	6	50	6	1		
	市原	77.14	5	42	2	43	2	1		
	千葉港	76.00	4	26	1	27	1	1		
	市原中央	82.30	5	50	2	50	2	0		
	千葉北	69.56	4	23	3	23	2	0		
第4分区分区	千葉緑	84.62	5	26	3	26	3	0		
	木更津	83.93	5	34	3	35	3	1		
	上総	75.56	5	18	0	18	0	0		
	富津	91.43	5	14	0	14	0	0		
	富津中央	87.98	4	24	1	24	1	0		
	木更津東	87.43	5	40	0	41	0	1		
	君津	97.43	3	39	1	42	1	3		
	袖ヶ浦	93.65	3	21	3	21	3	0		
第5分区分区	富津シティ	78.70	5	14	0	15	1	1		
	館山	87.30	4	59	3	59	3	0		
	鴨川	87.54	5	35	7	34	7	△1		
	勝浦	92.36	4	36	5	36	5	0		
	千倉	72.50	4	10	1	10	1	0		
	鋸南	85.70	5	14	1	14	1	0		
第6分区分区	館山ベイ	69.90	4	20	0	20	0	0		
	茂原	92.51	5	57	3	62	3	5		
	東金	84.70	5	21	1	21	1	0		
第6分区分区	大原	82.50	4	19	3	19	3	0		
	大多喜	100.00	4	7	1	7	1	0		
	成田空港南	89.63	4	35	0	35	0	0		
	茂原東	93.75	4	22	2	22	2	0		
	茂原中央	83.34	4	14	2	15	2	1		
	大網	76.67	5	29	1	30	1	1		
	東金ビュー	79.10	4	25	1	25	1	0		
	第7分区分区	銚子	85.31	5	42	4	44	4	2	
		旭	80.81	4	43	2	43	2	0	
		八日市場	82.20	5	40	2	40	2	0	
	第8分区分区	銚子東	75.90	5	39	2	39	2	0	
		佐原	89.13	5	44	0	44	0	0	
		多古	80.77	4	14	0	14	0	0	
第9分区分区	小見川	85.00	5	21	0	21	0	0		
	佐原香取	82.19	3	27	0	27	0	0		
	成田	87.11	4	66	1	64	1	△2		
第10分区分区	八街	87.30	4	30	1	30	1	0		
	印西	83.04	5	24	0	24	0	0		
	白井	78.00	3	17	0	19	0	2		
	富里	80.35	4	28	0	28	0	0		
	成田コスモポリタン	67.51	5	70	0	70	0	0		
	柏	81.60	4	49	9	53	9	4		
第11分区分区	我孫子	76.00	5	26	1	26	1	0		
	柏西	87.29	4	59	4	59	4	0		
	柏東	88.97	5	28	3	29	3	1		
	柏南	91.00	5	32	5	32	5	0		
	習志野	90.48	5	28	1	28	1	0		
	八千代	86.75	4	46	0	47	0	1		
第12分区分区	佐倉	61.76	4	17	2	17	2	0		
	八千代中央	86.30	4	27	0	27	0	0		
	四街道	84.20	5	25	3	25	3	0		
	習志野中央	77.04	4	48	5	49	5	1		
	佐倉中央	68.88	5	18	3	18	3	0		
	松戸	91.64	4	56	0	59	0	3		
第13分区分区	松戸東	94.09	4	48	0	49	0	1		
	松戸北	81.55	5	37	0	37	0	0		
	松戸中央	95.32	5	31	1	33	2	2		
	松戸西	76.36	4	24	0	28	0	4		
第13分区分区	野田	81.21	3	55	5	55	5	0		
	流山	85.00	5	16	4	16	4	0		
	野田東	80.21	3	31	0	32	0	1		
	流山中央	78.80	5	22	2	22	2	0		
野田セントラル	77.50	5	24	0	24	0	0			

クラブ数	84RC	2014年7月1日	地区会員数	2,716人	当月平均出席率	84.62%
		2014年7月末日	地区会員数	2,770人	増減	+54
		2014年7月1日	地区女性会員数	151人	女性会員増減	+1
		2014年7月末日	地区女性会員数	152人		

9月のロータリーレート
102円

第2790地区内 クラブ バナーの由来



旭ロータリークラブ

九十九里浜の砂丘の陰に置き去りになった破船が二隻。少年時代の夢が鮮やかに甦る。

朝靄に眠る小高い飯岡連丘の突端、刑部岬の上空がほんのりと明るい。

遙か先方の大海原の一隅が赤々と燃えて、今しも昇らんとする荘厳な太陽を拝んだ時、彼は思わず跪いていた。

家業を捨て、故郷を棄てた一瞬であった。



八日市場ロータリークラブ

創立53周年を迎え三代目となるバナーは、匝瑳市が誇る日本一の黒松の木をデザインしたもので1995年に作られました。今後はクラブの末長い発展への願いを込め、地域に根を張りクラブが幹となり大空に枝葉を広げるイヌマキの大樹を四代目の図案として検討中です。



大原ロータリークラブ

大原といえば、『はだか祭り』が昔から有名であり、『はだか祭り』を知らない人はまずいない。壮大かつ雄大なこの祭りは、各地区毎に特色のある神輿が有り、老若男女がそれぞれの地区のものに誇りを持ち、年に一度のこの祭りを心待ちにしている。大原という地名から思い浮かぶものとして選んだのがこの海岸の祭りの光景である。



勝浦ロータリークラブ

図案の元は絵葉書です。バナーの由来は定かではありませんが、チャーターメンバーや在籍の長い会員に聞いたところ、創立当時、灯台は勝浦のシンボルだったそうです。

「ロータリーの奉仕の灯火を、灯台の明かりのようにいつまでも地域を隈無く照らし出したいとの願いをバナーに託しデザインしたものではないか」という事です。



流山ロータリークラブ

半円の形は山と川の流れ、赤は発展する市のエネルギー、緑は緑の多い町、青は清い江戸川を象徴し、上州赤城山の一角が大水で当地に流れつき、流山の地名が生まれたという流山市の古事に習い、当市赤城神社の鳥居を配した。



上総ロータリークラブ

当クラブのバナーの赤い色は、真心と朝日が昇るイメージを表しています。



習志野ロータリークラブ

千鳥は古来より我が国の歌人、文人に愛せられた鳥で、健康で力強く団結力強く情愛の細かな鳥で、小柄ではあるが、千里の路を飛翔する最も日本人的な鳥である事、又、習志野の習の字は羽の下白と書き、三羽の中、下の一羽は白く書き上げた所以も世界に唯一つしかない習志野の千鳥を表現したものです。三羽一体の図柄は習。志。野。津。田。沼。の三字にも似て複数のものが一つになった姿を意味します。

行事予定 (9月)

2014年9月6日(土)	14:00-15:00	第1回地区委員長会議
	15:00-17:00	第7回ガバナー補佐会議
アパホテル&東京ベイ幕張ホール		

お知らせ

白井RCのFAX番号が変更になりました。

新FAX番号 **047(491)4144**